

令和2年度 6年 てつがく 授業の略案

月日 (校時)	価値内容	教材名
11月18日 (水) 3校時	自己	「夢」とは
<p>◆教科等との関連</p> <p>○総合的な学習の時間：「自分の生き方を考えよう」</p> <p>◆これからの学びとのつながり：これからの自分について考えたり、興味のある職業について調べたりして将来の自分について考える。また、地域で活躍する人との出会いを通して、これまでの自分を振り返り、自己の生き方を見つめ・考える学習を行う。</p> <p>◆てつがくの問い：6年「宿題とは2H (裁量)」・「友達とは2H (道徳1H+てつがく1H)」 「自由とは2H (裁量)」</p> <p>本時のねらい 本時 (2/2)</p> <p>○友だちの考えを受け止め、自分の考える「夢とは」について思考を深める。</p> <p>○思考することを楽しみ、対話を通して「夢とは」について考えていくことができる。</p>		
学習課程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	留意事項
【導入】	○前の時間の振り返りをしましょう。 ・自由と感じる時、自由ではないと感じる時について考えました。 ・私は「自由」とは誰もが持っているものだと思います。	・班の友だちと前時の学習の振り返りをするようにさせる。
【展開】 課題把握	1 課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">友だちの考えを受け止めながら、「夢とは」について考えを深めよう。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">【約束】 ・どんな意見も否定しない (そんなのおかしい、間違いだ等) ・友達の意見とつなぎながら発言できるようにする。 ・反応をしながら聴き合う (「うんうん」、「なるほど」、 「どうしてそう考えるか理由を教えてください」等)</div> ◆ゴールは、「夢」について自分の考えを原稿用紙に書く。 全体対話 (5分)・グループ対話 (10分) 全体対話 (15分)・振り返り (10分)	・サークル対話の形で行う。 ・教師は、同サークルに入りコーディネートする。 ・必要に応じて板書する。
・言語わざ ・見通し ・シラバス	2 自分の考えを伝える。 ○それぞれ「夢」とは何なのかを発表してください。 ・将来なりたい職業 ・自分になりたいものややりたいこと ・夢は努力してかなえるもの ・たくさんあってもいいと思う ・夢は遠い未来のこと ・自分で決めなければならないもの	・相手の意見や考えに質問したり、感じたことや考えたことを付け加えて話したりするよう伝える。 ・必要に応じて考えを深めるための問いかけをする。
全体対話① (5分)	3 班でそれぞれの「夢」について思考を深める。 ○なぜそう考えるのか理由を話し合ひましょう。	・グループごとにサークルの形にして対話を楽しむ。
グループ対話② (10分)	4 全体で「夢」について感じたことや思ったことを伝え合う。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">◆必要に応じた支援 ・言葉の意味を問い返し、具体的な内容とつなぎ明確化する。 ・考えや意見の根拠やそう考える理由を問う。 ・友だちの意見との関係性を促す。</div>	・もう一度全体でサークルの形にし、思考を深める。 ・友達の考えを聞いて感じたことや自分の考えが変わったことも話すよう伝える。
全体対話③ (15分)	6 学習したことを振り返る。(原稿用紙 400字) ・相手の意見で納得したこと、自分の考えが変わったこと、さらに疑問がわいてきたことなどの視点をもたせる。	・一人で考える時間も大切にす
【終末】 振り返り (5分)		

時	学習活動
1	「夢」について考える。
2 本時	「夢」とはについて対話し、自分の考えを深めたり、広げたりする。

